

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)  
(鉄電)二九三五(六)・(公衆)〇四七二二七二〇七

# 5・22三里塚全国総決起集会が圧倒的に成功

五月晴れのもと、三里塚第一公園で開かれた「5・22全国総決起集会」には、全国から闘う労働者・学生八七〇〇名が参加し、政府・権力・公団・革マル・脱落派による闘争破壊二期着工攻撃を打ち破り、空港廃港まで闘いぬく戦闘宣言を発しました。

走っているが、いまこそ労働者と農民が手をとって闘いを強化し勝利していかなければならない。私は『船橋市民の会』代表として、みなさんと共に闘っていく』と決意をのべました。

北原事務局長が

勝利の確信に満ちあふれた基調を提起

集会は、勤労千葉二一〇名の部隊が全参加者の拍手に迎えられて到着後ただちに始められ、冒頭島村良助さんが「三里塚空港反対を全国の反戦・反核、中曽根打倒の闘いと連帯して闘えば必ず勝利できる」と、力強く開会を宣言しました。

まず主催者を代表して、小川嘉吉さんは「同盟を割ろうとして失敗し、去つていったのが脱落派だ。我々が土地を手離さない限り滑走路は一本もできない。勝利まで闘う」との決意を表明しました。

つづいて北原事務局長が基調報告にたち、「基本路線をなげ捨て逃亡した一部の脱落部分の妨害をのりこえ、3・27闘争と四月北原三選の大勝利をきりひらいた。これに倍する本日この圧倒的大結集は、三里塚闘争の正義、真に闘う者の勝利性を示している。敵は八月パイプライン供用開始をもって二期着工に踏み出してきた。『農地死守―空港絶対反対、話し合い拒否―実力闘争』の基本路線を死守し、一坪の土地も売らず、敷地内を守つて闘いぬく。二期阻止と三里塚全被告奪還のため、同盟は夏、秋を通し全国キャンペーンに討つて出、闘う人民に支えられた三千万カンパ闘争を訴える。8・8パイプライン供用開始粉碎、10・9二期着工阻止の全国闘争を闘おう」と提起し、全参加者の圧倒的拍手で確認されました。

走っているが、いまこそ労働者と農民が手をとって闘いを強化し勝利していかなければならない。私は『船橋市民の会』代表として、みなさんと共に闘っていく』と決意をのべました。

「8・8パイプライン供用開始粉碎」「10・9二期着工阻止」集会の大成功をかちとろう

集会は、関西新空港反対を闘う永井さんや山本さん、さらに東京実行委員会の高島さん、長谷川さんをはじめ、日本原の鷲田さん、北富士忍草母の会の渡辺さんなど、全国で住民闘争を闘う代表からの連帯と決意の表明を受けました。

最後に敷地内農民・婦人行動隊・青年行動隊、各学区代表から「反対同盟十八年間の基本路線をあくまで堅持し勝利するまで闘う」との決意表明をうけた後、「石井新二弾効声明」「一坪再共有化運動弾効声明」を採択し、集会宣言を満場の拍手で確認し集会を終了しました。

政府・運輸省・公団は、八月パイプライン供用開始をもって、二期着工の策動を強めており、我々は反対同盟との連帯をさらに強め、三里塚―国鉄反合路線のもと、二期阻止を闘いぬこうではありませんか。

# パイプライン供用粉碎・二期着工を阻止せよ

勝利闘争ジェット三里塚！ 粉碎粉革行・調臨

連帯のあいさつの最初にたつた、勤労千葉・関川委員長は、「中江選挙闘争の勝利は、勤労千葉の三里塚―国鉄反合路線の正しさの証明であり、北原・中江・長谷川の勝利を突破口に二期着工を粉碎しよう。そのうえで、勤労『本部』革マルの告訴による、『6・12デッチ上げ事件』で、五月二〇日、不当にも有罪判決が出されたが無罪獲得まで闘う。闘いの拡大と団結を強め、反対同盟を守りぬいて闘おう」とあいさつしました。

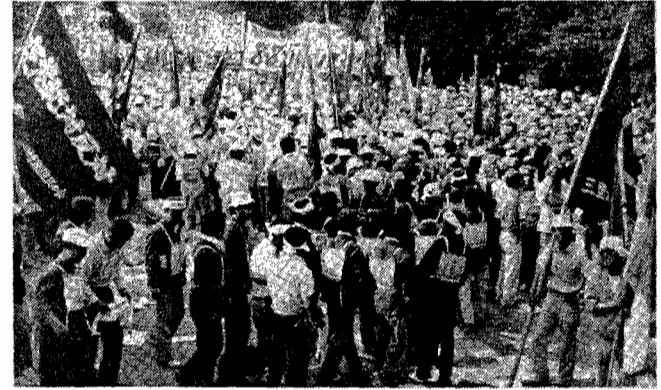
さらに全体の圧倒的拍手をあげて、中江市議がたち、「政府・自民党は国鉄―三里塚つぶしに奔

関川委員長、中江市議が闘う決意を表明

拍手と歓声に迎えられて、勤労千葉二一〇名の部隊が入場。会場の熱気は一層高まる。



八七〇〇名の大結集を前に、労働連帯路線の正義と勝利を高くに宣言する関川委員長(左、三里塚第一公園)



全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！